

平成28年度 ごみ減量・もったいないねット山形 総会

日時：平成28年5月30日（月）

午後1時～午後4時

会場：山形市役所11階大会議室



（ごみ減量すすむくん・かなえちゃん“かるた”から）

次 第

- 1 開 会
- 2 もったいないアワード2016
- 3 会長挨拶
- 4 議長選出
- 5 議 事
 - 第1号議案 平成27年度事業報告（案）及び収支決算報告（案）について
監査報告
 - 第2号議案 平成28年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - 第3号議案 役員改選について
- 6 地球は今こそ、もったいないねット健康体操
会員有志と山形市健康づくり運動普及推進協議会運動普及推進員
- 7 ^{ていだん}鼎談 （午後2時40分頃～）
テーマ：食品ロス削減に向けて
- 8 閉 会

平成 27 年度役員

(平成 2 6 年 5 月 3 0 日選任)

会 長	副会長	幹 事	監 事
金 澤 和 子	長 瀬 洋 子 高 倉 正 則	鹿 野 順 子 齋 藤 淳 鈴 木 隆 男 中 村 明 千 村 中 秀 郎	渡 辺 明 横 沢 正 巳

会員数

時点	個 人	団体	事業者	計
設立総会時	3 5 人	1 4 団体	1 3 事業者	6 2
H26. 4. 30	4 5 7 人	4 1 団体	1 7 6 事業者	6 7 4
H28. 4. 30	4 7 3 人	4 2 団体	1 7 9 事業者	6 9 4

平成 27 年度部会体制

部 会	部会長	副部会長
買い物エコフレンド部会	中 村 明 千	早 坂 恵美子 佐 藤 さおり
5 R 情 報 発 信 部 会	鈴 木 隆 男	上 野 清 子 井 上 英 俊
ご み 減 量 学 習 部 会	齋 藤 淳	佐 藤 弘 子 木 村 榮
広 報 部 会	村 中 秀 郎	伊 藤 美代子 荒 井 安 雄
ごみ減量アドバイザー部会	鹿 野 順 子	齋 藤 正 凱 越 後 恵 美

平成27年度事業報告（案）

1 総会・役員会

項 目	区分	開 催 日	内 容
10年記念総会		5月30日	議案審議、情報交換「一緒に歩んで10年～ごみ収集の現場から～」
第1回役員会		4月16日	総会議案の協議、総会、情報交換会の進め方について
第2回役員会	拡大	8月21日	各部会活動について
第3回役員会		11月18日	会全般及び部会活動の進捗状況について
第4回役員会	拡大	1月26日	平成27年度予算執行状況及び見込み、新年度事業について
第5回役員会		3月11日	平成28年度事業計画及び総会・第2部情報交換について

2 主な事業

項 目	開 催 日	摘 要
イオン幸せの黄色いシートキャンペーン イオンギフトカード 寄贈受入	4月12日	イオン山形北店、マックスバリュ山形駅西口店より 寄贈 平成27年度受領額合計 56,500 円
10年記念展 〔市役所1階エントランスホール〕	5月30日 ～6月5日	エコいけばな展示、パネル展示、ごみ減量等啓発品 配布、DVD上映
ごみ減量・もったいないねット山形 ウインドーディスプレイ	5月30日 ～6月30日	場所：山形市中央駐車場ウインドーディスプレイ 本会活動のパネル及びエコいけばな作品展示
やまがた環境展2015 参加 〔山形国際交流プラザ〕	10月24日 ～25日	主催：やまがた環境展2015実行委員会 ブース出展（パネル展示、ワークショップ、分別クイズ）
ごみ減量もったいないねッ キャンペーン〔イオン山形北店〕	11月23日	共催：山形市 食品トレイサイクルキャンペーン・雑がみ、やさしくルキャンペーン
「市政の目」放送 まだまでする5つのR ～ごみ減量・もったいないねッ 山形～	12月12日	YBC市政広報番組「市政の目」放送 本会活動の紹介
ごみ減量・資源化に向けた 会議への参加	1月25日	スーパー、百貨店、市民団体、山形市による情報交 換会
第7回ごみ減量すすむくん ・かなえちゃんかるた大会 〔市総合スポーツセンター武道場〕	2月13日	主催：山形中央ライオンズクラブ〔本会会員〕 共催：本会、NPO法人まちづくり山形〔本会会員〕 後援：山形市、山形市教育委員会
第8回やまがた市民活動 まつり参加 〔霞城セントラル1階〕	2月21日	ごみ減量・もったいないねッ山形活動紹介 展示ブース、健康体操ステージ発表：会員有志と運 動普及推進員の皆さん 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会
10年記念誌の発行	3月	「ごみ減量・もったいないねッ山形 10年の歩み」 を発行。1,200部
広報やまがた掲載（山形市発行）	随 時	特集記事 会の活動紹介、アドバイザー派遣事業紹介
ラジオ広報出演 〔ラジオモンスター（本会会員）〕	毎週水曜	山形コミュニティ放送、市環境部番組枠「山形エコシ ティ」に各部会で出演、計10回



(10年記念総会)



(10年記念誌)



(10年記念展、エコいけばな展示)

3 各事業部会

部会ごとにスタッフが主体となり、企画・準備から各事業実施までを行った。

(1) 買い物エコフレンド部会 企画会議：4回

雑がみ回収や、店頭回収の取組み、簡易包装の推進について、消費者・事業者・行政が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指し、雑がみ回収や食品トレーリサイクルキャンペーン、簡易包装キャンペーンに取り組みました。スーパー以外でのマイバッグ持参拡大を目指し、啓発用ののぼり旗やPOPをコンビニエンスストア等へ配布しました。また、山形市主催の消費者・事業者・行政3者によるごみ減量情報交換会に参加し、消費者の立場からの意見・要望等をお伝えしました。

項 目	期 日	摘 要
①10年記念展への協力	5月30日 ～6月5日	主催：山形市 会場：山形市役所1階エントランスホール
②食品トレー・ペットボトル T0 トレーリサイクルキャンペーン	6月10日 ～7月9日	食品トレー、透明容器の店頭回収利用 呼びかけ ヤマザワ、マックスバリュ、びっくり市、元気市場たかはし、ヨークベニマル、おーばん、イオン、生協、ショッピングセンター吉田 計9回
③雑がみリサイクル・簡易包装 キャンペーン	10月9日 ～27日	事業者・山消連・山形市との連携 びっくり市、イオン、おーばん、生協、ショッピングセンター吉田、マックスバリュ 計6回
④マイバッグ持参啓発品の 作成・配布	6月～1月	配布先：市内のコンビニエンスストア等（セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート）
⑤ごみ減量・資源化に向けた 会議への参加	1月25日	スーパー・百貨店・市民団体・山形市による情報交換会

【延べ 115名スタッフ協力】



(食品トレーリサイクルキャンペーン
びっくり市山形北店)



(雑がみキャンペーン
マックスバリュ山形駅西口店)



(マイバッグ持参啓発用スウィングポップと卓上のぼり旗
セブン-イレブン)

(2) 5R 情報発信部会 企画会議：4 回

会員、市民への手軽で身近な情報提供のため、広報部会と協力し、SNS（フェイスブック）を利用した情報発信を行った。

また「5つのR（リフューズ・リデュース・リユース・リペア・リサイクル）」の更なる周知を図ることで、市内においてごみ減量・リサイクルの取組みを広げるため5 R紹介ポスターを作成し、ロビー展ややまがた環境展等のイベントで展示。事業所会員、市内小中学校、公民館、コミュニティーセンターへ配付した。

項 目	期 日	摘 要
①各種団体等の情報収集	6 月～	対象：市内の事業者、各種団体、NPO 等
②SNS（ソーシャルネットワークサービス）による情報発信	随 時	フェイスブックを利用し情報発信
③5 R 紹介ポスターの作成	8 月～1 0 月	ごみ減量・リサイクルの取組みを広げるため 5 つのRを紹介するポスターを作成 3 6 0 部（A 2 版）、2 部（B 1 版）

【延べ 31 名スタッフ協力】



（企画会議）



（やまがた環境展 2 0 1 5 での展示）



（ウインドーディスプレイ展示）



（5 R 紹介ポスター）

(3) ごみ減量学習部会 企画会議：5回

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組みを広めるため、学習会を実施した。多数の参加があり、個人会員の獲得が図られた。

項 目	期 日	摘 要
①ごみ減量学習会	6月22日	参加者数：96名 「プランターで出来る生ごみ肥料を使った家庭菜園のコツ」 講師：仙台生ごみリサイクルネットワーク
②リサイクルツアー	10月6日	参加者数：63人 東北カーボン㈱、㈱エフピコ山形選別センター、立谷川リサイクルセンター
③リサイクル体験教室	12月3日	参加者数：38人 「エコクッキング教室」 講師：ごみ減量アドバイザー部会 安彦陽子さん
	12月11日	参加者数：49人 「エコクッキング教室」 講師：ごみ減量アドバイザー部会 安彦陽子さん

【延べ 91名スタッフ協力】



(企画会議)



(ごみ減量学習会)



(リサイクルツアー
㈱エフピコ山形選別センターを見学)



(エコクッキング教室)

(4) 広報部会 企画会議：5回

会や会員の活動及びごみ減量等の取組みについて、情報発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めるため、フェイスブック更新や情報誌の発行を行った。

また、本会イメージソングにあわせた、大人でも簡単にできる健康体操を作成し、やまがた市民活動まつりでステージ発表を行った。

さらに、本会に関する活動以外の、ごみ減量・再資源化をアピールする行事への着ぐるみ貸出ができるように要綱を策定しました。

項 目	期 日	摘 要
①フェイスブック・ホームページによる情報発信	随 時	会の活動、ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
②情報誌の発行	11月、3月	第17号、第18号 各4,000部
③イメージソング健康体操DVDの作成	10月～3月	振付：山形市健康づくり運動普及推進協議会 運動普及推進員 監修：(株)エスアンドエフ・アクティブライフ 沼田 尚
④イメージソング健康体操のステージ発表	2月21日	やまがた市民活動まつり 会員有志及び運動普及推進員計35名
⑤着ぐるみ貸出要綱の策定	8月	貸出件数…2件
⑥各種取材	随 時	全体・各部会事業に参加し取材を行う

【延べ 56名スタッフ協力】



(企画会議)



(減量すすむくん着ぐるみ貸出
キャンドルスケープ in やまがた2015 Arte)



(ステージ発表)



(イメージソング健康体操DVD)



(情報誌)

(5) ごみ減量アドバイザー部会 企画会議：4回

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を広めるため、本会会員の中から「ごみ減量アドバイザー」を登録し、市内各市民団体や公民館などのごみ減量の学習会に派遣した。計21回、延べ1,099名参加

また、山形市との共催により、「もったいないアカデミー」を開催し、市民の方にごみ減量の方法をお伝えした。

項 目	期 日	参加人数	摘 要
①派遣制度のPR	随 時	—	チラシ、広報やまがた(10/15号)ラジオ等
②新規アドバイザー募集	6月	—	
③スキルアップ研修会	7月28日	7名	アドバイザー登録のための研修会
④アドバイザー登録証交付	8月18日	8名	新規登録アドバイザー2名に交付
⑤アドバイザー派遣	5月13日(水) [山形大学]	36名	山形大学地域教地教育文化学部授業 「山形の食と環境」
	5月18日(月) [山形市総合福祉センター]	9名	なでしこ26サロン 「生活一般の節約術」
	6月3日(水) [大郷コミュニティーセンター]	7名	BEARS勉強会 「EMについて」
	6月13日(土) [宮浦小]	109名	宮浦小第2学年PTA 「マイはし作りを通して環境を学ぼう」
	6月14日(日) [村木沢小]	75名	村木沢小第3学年PTA 「マイはし作りを通して環境を学ぼう」
	6月20日(土) [蔵王一小]	132名	蔵王一小第3学年PTA 「マイはし作りを通して環境を学ぼう」
	7月9日(木) [六榎八幡宮]	30名	鉄6町内会いきいきサロン 「風呂敷の活用術」
	7月23日(木) [大郷コミュニティーセンター]	36名	楽しいソーイング教室 「EM廃油石けん作り」
	7月30日(木) [飯塚コミュニティーセンター]	29名	宮浦キッズクラブ 「マイはし作りを通して環境を学ぼう」
	8月27日(木) [株高良]	17名	南沼原地区環境保健部会 「小型家電及び古紙再生現場学習会」
	8月29日(土) [桜田小]	127名	桜田小第4学年PTA 「マイはし作りを通して環境を学ぼう」
	10月3日(土) [滝山小]	117名	滝山小第4学年PTA 「マイはし作りを通して環境を学ぼう」
	10月11日(日) [吉原集会所]	30名	吉原いきいきサロン 「家庭で出来る省エネ、簡単エコ料理」
	10月14日(水) [JAやまがた本店]	18名	JAやまがた山形地区女性部 「エコクッキング教室」
	10月18日(日) [チェリア]	140名	チェリアフェスティバル実行委員会 「楽しく楽しいエコいけばなⅧ」
	10月31日(土) [南山形小]	62名	南山形小第4学年PTA 「マイはし作りを通して環境を学ぼう」
	11月19日(木) [元木公民館]	20名	元木・中央公民館、社会教育青少年課 「時短でエコで簡単クッキング」
	11月28日(土) [株高良]	19名	サポート唯 「こでん里帰りプロジェクトについて」
	12月3日(木) [市保健センター]	33名	ごみ減量学習部会 「エコクッキング 第1回」
	12月11日(金) [市保健センター]	44名	ごみ減量学習部会 「エコクッキング 第2回」
	2月5日(金) [山形市消費生活センター]	9名	山形市消費者連合会 「エコクッキング」
⑥もったいないアカデミー	1月19日(火)	54名	「耳寄りな小型家電ものがたり」
	2月2日(火) [大会議室]	59名	「すぐ出来る！冬に食べたい保存食」

【延べ 70名スタッフ協力】



(山形の食と環境)



(エコクッキング教室)



(風呂敷の活用術)



(マイはし作り)



(楽しく楽しいエコいけばなⅧ)



(EMについて)



(もったいないアカデミー
～耳寄りな小型家電ものがたり～)



(もったいないアカデミー
～すぐ出来る！冬に食べたい保存食～)

平成27年度収支決算報告（案）

（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

収入の部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,600,000	1,600,000	0	
	山形市補助金	1,600,000	1,600,000	0	山形市より
その他収入		64,000	65,353	△ 1,353	
	繰越金	28,725	28,725	0	
	その他収入	35,275	36,628	△ 1,353	エコクッキング教室参加費 利息
合 計		1,664,000	1,665,353	△ 1,353	

支出の部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		475,000	454,145	20,855	
	会議費	240,000	232,672	7,328	総会・役員会資料印刷費
	事務費	115,000	107,514	7,486	事務用品、OA機器リース料
	通信費	120,000	113,959	6,041	送付料
事業費		1,184,000	1,156,743	27,257	
	広報事業費(広報部会)	294,000	353,891	△ 59,891	情報誌発行、HP管理費、10年記念誌
	実践活動事業費	890,000	802,852	87,148	
	(買い物エコフレンド部会)	120,000	114,256	5,744	マイバッグ啓発用卓上のぼり旗、スウィングポップ作製費、資料印刷費
	(5R情報発信部会)	160,000	135,928	24,072	ポスター作製費、資料印刷費等
	(ごみ減量学習部会)	210,000	209,150	850	材料費、講師謝礼、食材費、資料印刷費等
	(ごみ減量推進アドバイザー部会)	180,000	167,711	12,289	材料費、資料印刷費等
	(ごみ減量啓発グッズ作製)	220,000	175,807	44,193	健康体操作製費、かるた大会参加賞等
減量すすむくん基金繰出金		0	25,000	△ 25,000	減量すすむくんクリーニング代充当
予備費		5,000	0	5,000	
合 計		1,664,000	1,635,888	28,112	

収入金額 1,665,353 円
 支出金額 1,635,888 円
 差引金額 29,465 円(平成28年度に繰り越し)

【特別会計】平成27年度減量すすむくん基金収支決算報告書（案）

（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

収入の部

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差引増減	摘要
減量すすむくん寄付金	5,000	19,280	△ 14,280	減量すすむくん着ぐるみクリーニング代充当を目的として
その他収入	0	25,000	△ 25,000	
繰入金	0	25,000	△ 25,000	減量すすむくん基金繰出金より
合 計	5,000	44,280	△ 39,280	

支出の部

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差引増減	摘要
着ぐるみクリーニング費	5,000	44,280	△ 39,280	
合 計	5,000	44,280	△ 39,280	

収入金額 44,280 円
 支出金額 44,280 円
 差引金額 0 円

監 査 結 果 報 告 書

平成27年度ごみ減量・もったいないねット山形の収支決算について、関係帳簿、
預金通帳等を監査した結果、いずれも正確かつ適正に処理されておりましたので、
報告します。

ごみ減量・もったいないねット山形
会 長 金澤 和子 様

平成28年 4月 11日

ごみ減量・もったいないねット山形

監 事 渡辺 明 

監 事 横沢 正巳 

平成28年度事業計画（案）

1 運営方針

- ◎ 5つのR（リフューズ〔Refuse：辞退〕、リデュース〔Reduce：発生抑制〕、リユース〔Reuse：再使用〕、リペア〔Repair：修理〕、リサイクル〔Recycle：再生利用〕）を推進する取り組みを市内全域に広めます
- ◎ 物を大事に、感謝する心、リスペクト【Respect】を大切にライフスタイルやビジネススタイルを見直します
- ◎ 会や会員の情報を発信・共有し、会員や活動の輪を広げます
- ◎ 「もったいない」という共通の認識のもとに、会員の声を聞き、開かれた運営を行います

2 総会・役員会

項 目	区分	期 日	内 容
総 会		5月30日	議案審議、情報交換
第1回役員会		4月20日	総会議案の協議、総会の進め方について
第2回役員会	拡大	8月	部会活動について
第3回役員会		11月	会全般及び部会活動について
第4回役員会	拡大	1月	平成28年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて
第5回役員会		3月	平成29年度の事業計画及び総会の進め方について

3 主な事業

項 目	開 催 日	摘 要
ごみ減量ロビー展	5月30日 ～31日	会場：山形市役所1階エントランスホール 内容：エコいけばな展示、雑がみ、食品トレーリサイクルキャンペーン、会員企業紹介
ごみ減量・もったいないねット山形ウィンドウディスプレイ	5月30日 ～6月30日	山形市中央駐車場ウィンドウディスプレイにおける本会の活動紹介
やまがた環境展2016参加	10月	会場：山形国際交流プラザ 主催：やまがた環境展2016実行委員会 「環境活動・啓発・体験ゾーン」にブース出展 パネル展示、ワークショップ、分別クイズ実施
第8回ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会	2月	かるた大会 会場：市総合スポーツセンター武道場 主催：山形中央ライオンズクラブ 共催：本会、NPO法人まちづくり山形 後援：山形市、山形市教育委員会
第9回やまがた市民活動まつり参加	2月	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介 会場：霞城セントラル1階アトリウム 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会 共催：山形市、山形市市民活動支援センター
ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	年1～2回	スーパー・百貨店・市民団体・山形市民による情報交換会
広報やまがた掲載（山形市発行）	随 時	特集記事 会の活動紹介、アドバイザー派遣事業紹介

4 各事業部会

(1) 買い物エコフレンド部会

店頭回収の取組み拡大や簡易包装の推進など、事業者と消費者が連携して取り組める行動の情報を共有します。また、マイバッグ持参・店頭回収利用の拡大・定着の取組み等を通し、消費者・事業者・行政という皆が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指します。

項 目	期 日	摘 要
①ごみ減量ロビー展参加	5月30日 ～31日	ロビー展における雑がみ分別、食品トレリサイクルの紹介
②食品トレ・ペットボトル TO トレリサイクルキャン ペーン	6月～7月	スーパー
③雑がみリサイクルキャン ペーン	10月	スーパー・百貨店
④キャンペーン啓発品作成	6月～10月	キャンペーン用啓発品を作成
⑤ごみ減量・資源化に向けた会 議への参加	年1～2回	スーパー・百貨店・市民団体・山形市民による情報交換会

(2) 5R 情報発信部会

市内のNPO、各種団体、事業者団体等のごみ減量や資源の再利用の取組みについて、情報を収集・発信し、消費者及び事業者が利用できるごみ減量等の取組み拡大を目指します。

項 目	期 日	摘 要
①各種団体等の情報収集	6月～	対象：市内の事業者、各種団体、NPO等
②SNS（ソーシャルネット ワークサービス・ホーム ページによる情報発信	随 時	ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
③5R紹介動画の作製	6月～12月	ごみ減量・リサイクルに取り組む事業者のノウハウや先進事例を紹介する

(3) ごみ減量学習部会

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組を実践します。

項 目	期 日	摘 要
①ごみ減量学習会	6月23日	EMボカシ容器の上手な使い方と活用法 講師：エコ・いではの会
②リサイクルツアー	10月13日	
③リサイクル体験教室	12月1日 12月9日	「エコクッキング教室」 講師：本会アドバイザー部会

(4) 広報部会

情報誌や様々な情報媒体を通して、会や会員の活動情報やごみ減量等の情報の発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めます。

項 目	期 日	摘 要
①SNS(ソーシャルネットワークサービス)・ホームページによる情報発信	随 時	会の活動、ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
②情報誌の発行	11月、3月	第19号、第20号 各4,000部
③ごみ減量啓発グッズ作成	7月～11月	食べ残し削減啓発グッズの作成
④アンケート実施	4月～7月	食べ残し、古紙類について
⑤各種取材	随 時	各事業に参加し取材を行う

(5) ごみ減量アドバイザー部会

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を会員自らが学び、地域や学校等において、ごみ減量の取組みを広めます。

項 目	期 日	摘 要
①アドバイザー派遣制度周知	随 時	チラシ、広報やまがた等
②アドバイザー派遣	随 時	地域、学校等
③新規アドバイザー募集	6月	
④スキルアップ研修会	7月	アドバイザー登録のための研修会 内容：山形市のごみの現状、減量方法等
⑤アドバイザー登録証交付	7月～8月	
⑥もったいないアカデミー開催	1月～2月	山形市と共催、2回実施

平成28年度収支予算(案)

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

収 入 の 部

(単位:円)

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,600,000	1,600,000	0	
	山形市補助金	1,600,000	1,600,000	0	山形市より
その他収入		64,000	64,000	0	
	繰越金	29,465	28,725	740	27年度より
	その他収入	34,535	35,275	△ 740	学習会参加費、預金利子
合 計		1,664,000	1,664,000	0	

支 出 の 部

(単位:円)

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		475,000	475,000	0	
	会議費	240,000	240,000	0	資料印刷費
	事務費	115,000	115,000	0	事務用品、OA機器リース料
	通信費	120,000	120,000	0	資料等送付費
事業費		1,184,000	1,184,000	0	
	広報事業費(広報部会)	333,000	294,000	39,000	HP管理費・更新費、情報誌発行
	実践活動事業費	821,000	890,000	△ 69,000	
	(買い物エコフレンド部会)	120,000	120,000	0	キャンペーン用啓発品作成
	(5R情報発信部会)	120,000	160,000	△ 40,000	5R情報発信動画作成
	(ごみ減量学習部会)	210,000	210,000	0	ごみ減量学習会、リサイクルツアー エコクッキング教室
	(ごみ減量アドバイザー部会)	180,000	180,000	0	アドバイザーの派遣 もったいないアカデミーの開催
	(ごみ減量啓発グッズ作製)	191,000	220,000	△ 29,000	食べ残し削減啓発グッズ、事業系 アンケート、かるた大会参加賞代
	減量すすむくん基金繰出金	30,000	0	30,000	減量すすむくんクリーニング代充当
予備費		5,000	5,000	0	
合 計		1,664,000	1,664,000	0	

【特別会計】平成28年度減量すすむくん基金収支予算（案）

（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

収入の部

（単位：円）

科 目	予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
減量すすむくん寄付金	15,000	5,000	10,000	減量すすむくん着ぐるみクリーニング代充 当を目的として
その他収入	30,000	0	30,000	
繰入金	30,000	0	30,000	減量すすむくん基金繰出金より
合 計	45,000	5,000	40,000	

支出の部

（単位：円）

科 目	予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
着ぐるみクリーニング費	45,000	5,000	40,000	
合 計	45,000	5,000	40,000	

第3号議案

役員改選について
(任期：平成28年度総会～平成30年度総会)

新役員	
役職名	氏 名
会 長 (1人)	
副会長 (若干名)	
幹 事 (10人以内)	
監 事 (2人)	

ごみ減量・もったいないねット山形 規約

(名称)

第1条 この会は、「ごみ減量・もったいないねット山形」(以下「会」という。)という。

(目的)

第2条 この会は、市民、事業者、行政が、山形市域におけるごみの減量及び資源の再利用(以下「ごみ減量等」という。)を推進するために、共に考え、実践し、相互に協力・連携を図り、循環型社会の形成をめざす。

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) ごみ減量等のための情報発信
- (2) ごみ減量等のための実践活動
- (3) その他、この会の目的を達成するための必要な事業

(会員)

第4条 この会の会員は、市民、市民団体、事業者、事業者団体及び山形市で構成する。

(入会・退会)

第5条 入会しようとする者は、入会申込書を提出することとする。

2 退会するときは、退会届を提出することとする。

(役員)

第6条 この会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事 10人以内
- (4) 監事 2人

(役員を選任)

第7条 役員は、総会において会員のうちから選任する。

2 副会長のうち、1人は山形市のごみ減量を所管する部長が務める。

3 前条にあげる役員は、相互に兼ねることができない。

(役員の職務)

第8条 会長は、この会を代表し、業務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

3 幹事は、会長の指示により、会務を処理する。

4 監事は、会計を監査し、その結果を会に報告する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(アドバイザー)

第10条 この会に、アドバイザーを置くことができる。

2 アドバイザーは、必要に応じ会長が依頼する。

(総会)

第11条 総会は、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じ臨時総会を開催することができる。

2 総会の議長は、総会出席会員の中から選出する。

(総会の定足数)

第12条 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。

ただし、委任状を提出した者は出席者とみなす。

(経費)

第13条 この会の経費は、市の補助金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2 会は、事業年度開始の日から総会の日までの本会予算について、前年度の収支予算に準じて執行することができる。

(議決事項)

第15条 総会は、次の事項を議決する。

(1) 規約の変更

(2) 事業計画および収支予算

(3) 事業報告および収支決算

(4) その他、この会の運営に関する重要な事項

(議決)

第16条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(役員会)

第17条 役員会は、会長、副会長、及び幹事をもって構成し、必要に応じ会長が招集する。

2 役員会の議長は、会長とする。

3 役員会は、総会に付議する事項、会の運営に関する事項等を審議する。

4 役員会は、その他会長が必要と認めた事項について協議し、事業を運営する。

(事務局)

第18条 当分の間、事務局を山形市のごみ減量を担当する課に置く。

(委任)

第19条 この規約に定めるもののほか、この会の運営に関し必要な事項は、役員会において別に定める。

附 則

1 この規約は、平成18年12月16日から施行する。

2 この会の設立当初の役員の任期は、第9条1項の規定にかかわらず、成立の日から平成20年総会の日までとする。

3 この規約は、平成21年5月30日から施行する。

4 この規約は、平成22年5月30日から施行する。



リサイクルをすすめよう！

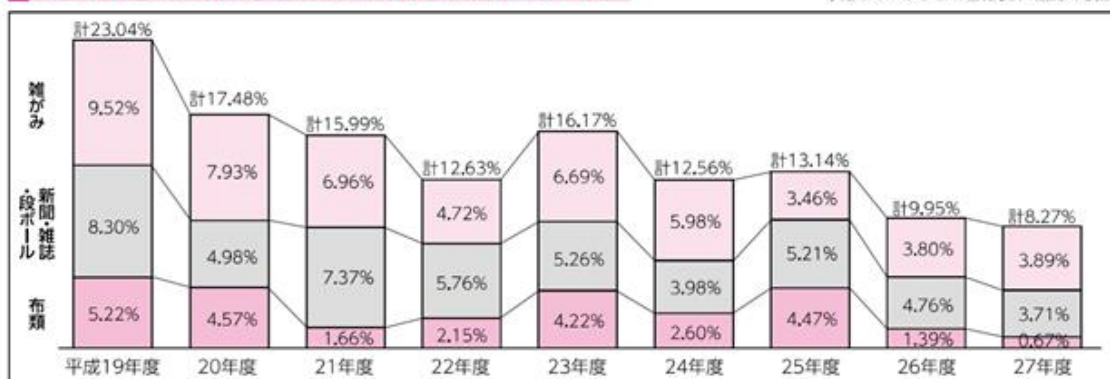
～市民の皆さん ご協力ありがとうございます～

市民の皆さんのごみ減量に対する意識の高まりにより、リサイクルへの取り組みが進んでいます。しかし、ごみの中にはまだまだリサイクルできるものが含まれています。さらなるごみ減量のため、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

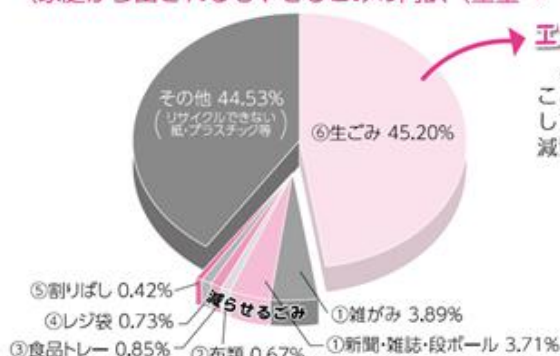
☎ごみ減量推進課 ☎内線698

もやせるごみに含まれる資源物の推移

家庭系もやせるごみ組成分析（山形市調査）

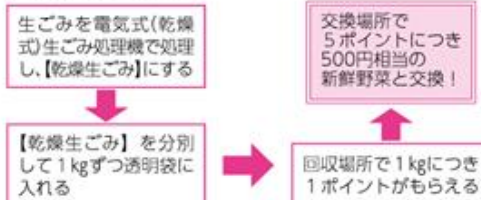


〈家庭から出されるもやせるごみの内訳（重量ベース）〉（平成27年度山形市調査）



エコでお得な“やさしいリサイクル事業”を利用しませんか？

どうしても発生してしまう“生ごみ”を肥料として土に戻すことも大事なポイント。電気式（乾燥式）生ごみ処理機を活用して、“生ごみやさいクル”に参加して楽しく、お得に生ごみ減量に取り組みましょう。

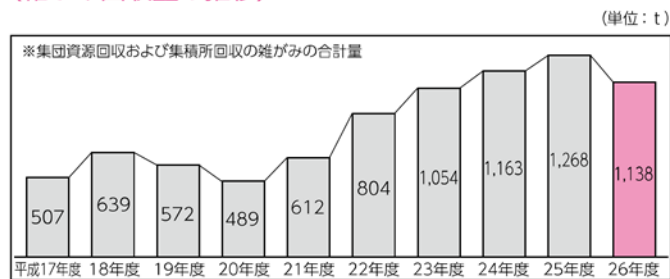


ごみ減量ワンポイント ～ごみの中にはまだまだ“もったいない”がいっぱい！～

① 雑誌などの紙類	雑誌とは、新聞、雑誌、段ボール、紙パック以外のリサイクルできる紙（空き箱、包装紙、パンフレットなど）です。雑誌、新聞、雑誌、段ボールはおのの分別して集団資源回収やごみ集積所（ペットボトルの収集曜日）に出してください。
② 布類	ボタンやファスナーは取らずに集団資源回収に出してください（もやせるごみに出す場合はボタンやファスナーは取り除いてください）。また、資源物引取事業所へ持ち込むこともできます。
③ 食品トレー	スーパーでは環境に配慮した取り組みとして、食品トレーの回収をしています。トレーはかさばるので分別すれば、ごみ減量効果は絶大です。透明トレーや発泡トレーの店頭回収にご協力ください。
④ レジ袋	平成20年のレジ袋無料配布中止の取り組み開始により、ごみとして捨てられるレジ袋は減ってきています。また、スーパー・百貨店でのマイバッグ持参率は約90%という高い数値です。スーパー・百貨店だけでなくコンビニエンスストアやホームセンター、ドラッグストアなどでの買い物の際は、マイバッグの持参をお願いします。
⑤ 割りばし	マイはしを上手に活用し、使い捨てのライフスタイルを見直しましょう。繰り返し使えるエコボトルや食器等を使用する習慣付けが大切です。
⑥ 生ごみ	水切りの徹底で生ごみの重さを減らすことができます。また、肥料として土に戻すこともお勧めです。生ごみ処理機の購入補助制度をご利用ください（詳しくは、広報やまがた平成27年4月15日号をご覧ください）。

雑がみ回収が順調に進んでいます!!

〈雑がみ回収量の推移〉

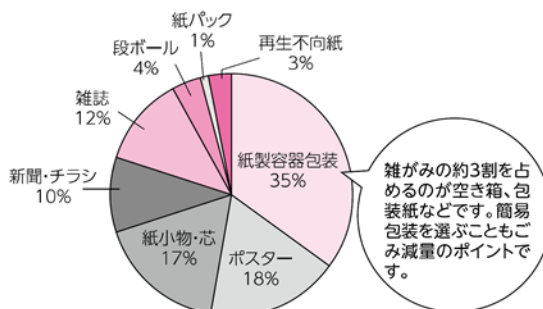


家庭から出された雑がみを調査したところ、リサイクル可能なものは97%と高く、各家庭での分別が進み、品質の高い雑がみが回収できています。

なお、雑がみは、ご家庭に余っている紙袋や雑がみ回収袋に入れて出してください。

※雑がみ回収袋は新聞回収袋ではありません(新聞は雑がみ回収袋に入れずそのまま紙ひも等で縛って出してください)。

〈家庭から雑がみとして出されたものの内訳〉



平成27年度山形市調査

平成17年に開始した雑がみ回収は、皆様のご協力により、順調に進んでおり、平成23年度以降、回収量は毎年1,000 tを超えています。さらに、スーパー店頭での古紙類回収が増えており、雑がみ排出の機会が増えています。

また、もやせるごみに含まれる資源物の推移を見ても、雑がみは減少傾向にあり、雑がみ分別が着実に進んでいることが分かります。



工夫すればもっと良質な製品に!! 古紙分別のワンポイント

○雑がみには、新聞、雑誌、段ボール、紙パックを混ぜないでください。それぞれ違う用途で良質な紙に再生されますので、紙資源を有効活用するため、正しい分別をお願いします。

○新聞折り込みチラシは雑がみに出さないでください。新聞と一緒に束にして出せば良質な紙資源としてリサイクルされます。

店頭回収・利用のポイント

店頭回収をご利用の場合、以下の注意点・手順を守ってください。

食品トレー.....食品トレーやプラスチック製品にリサイクルされます。

①つまようじが刺さるもの
◆金、黒色などの色付きトレーも良い
◆割れたものでも大丈夫

②回収できないもの
◆納豆の容器
◆カップめん
◆アルミが貼られたもの

①水ですすぐ

②乾かす

透明トレー(容器・ふた).....プラスチック製品や透明食品トレーにリサイクルされます。

◆透きとおるもの
◆半透明のもの

①回収できないもの
◆豆腐の容器
◆プリン・ゼリーの容器
◆色つきの透明トレー

①蓋のシール・直接印刷の部分をはがす、または切り取る

②水ですすぐ

③乾かす

飲料用紙パック.....トイレットペーパーなどにリサイクルされます。

①中が白いもの

②水ですすぐ

②切り開く

③乾かす

店頭回収一覧

どの品目も、水ですすぎ、乾かしてから持参しましょう。マナーを守ってご利用ください。

事業者名	食品トレー	透明トレー	紙パック	飲料用紙パック	アルミ缶	ペットボトル	ペットボトル(※1)	ペットボトルキャップ	古紙類(※2)
ヤマザワ	●	●	●			山形店 宮城店 松島町店 を除く	北町店 成沢店 白山店 宮城店 松島町店 蔵王町店 蔵の中店		
イオン	●	●	●	●				●	●
おーばん	●	●	●			●			
元気市場	●	●	●				元木店 上町店	●	
たかはし	●	●	●						
ショッピングセンター吉田	●	●	●						
生活協同組合共立社	●	●	●	●			●		城西店 鈴川店
びっくり市	●	●	●						
マックスバリュ東北	●	●	●	●			●	●	
ヨークベニマル	●	●	●	●			●		

※1 ラベルとキャップを外したペットボトル
※2 新聞、雑誌、雑がみのみ

鼎 談 「食品ロス削減に向けて」

出演者：山形市長 佐藤孝弘 氏

パレスグランデール（株式会社ジョインセシモニー）常務取締役 武田 靖子 氏

ごみ減量・もったいないねット山形 会長 金澤 和子

MEMO：

